

島根県立図書館からの報告

～対象期間：令和元年11月～令和2年10月～

島根県立図書館

資料情報課 郷土資料・調査係

藤田儒聖

1 全般

平成31年3月に「島根県立図書館 運営方針および活動計画」を策定。

平成31年度（令和元年度）からは

「郷土の歴史・文化を伝える図書館」を、目標の一つとして、
以下3点の取組の方向性を示して、活動を進めている。

- (1) 郷土資料の収集・保存
- (2) 郷土資料の提供・活用
- (3) 郷土レファレンスの充実

(1) で、「郷土資料保存計画」を策定することを盛り込んでいる。

※別紙資料「島根県立図書館 運営方針および活動計画」の郷土資料関係部分

2 展示

(1) ミニ展示

・No. 36 雲州餘彩

(展示期間 令和元年8月1日～令和2年2月)

「相見香雨（本名繁一）は、松江出身の美術史学者。本書は大正時代に、松平家をはじめ出雲国内所在の優秀絵画を木版印刷した大部な豪華版」

・No. 37 日本書紀

(展示期間 令和2年2月～令和 年 月)

『日本書紀』は、元正天皇の養老4年（720年）に完成したとされるわが国最初の勅撰国史（天皇の命で編修された国の歴史）。今年には編纂1300年にあたる。今回は、神代の巻を、延宝四年（1676年）刊本、享保十年（1725年）刊本を、展示する。」

(2) タイアップ企画展（県庁各課との連携のうち、主な郷土資料関連分）

【ホール展示】

- ・2019「しまねの森林」フォトコンテスト入賞作品展（林業課、令和2年1月）
- ・ゴビウス春の特別展（水産課、令和2年3月）
- ・島根創生はじまります。（政策企画監室、令和2年4月）
- ・アクアス 20周年イベント&夏期特別展「爬虫類展」（しまね暮らし推進課、令和2年7月）
- ・ゴビウス夏の特別展「水中アスリート大集合」（水産課、令和2年8月）

【その他展示（2階回廊、1階階段下、1階時計下など）】

- ・古代歴史文化賞（文化財課、元年12月）
- ・島根県立石見美術館企画展「富野由悠季の世界」（県立石見美術館、2年1月）
- ・島根の高速道路（高速道路推進課、2年2月）
- ・ラムサール条約湿地宍道湖・中海のワイズユース（環境政策課、2年2月）
- ・ラムサール条約湿地宍道湖・中海のワイズユース（環境政策課、2年5月）
- ・おいしい元気！しまね県産牛乳（畜産課、2年6月）
- ・しまね建築・住宅コンクール（建築住宅課、2年7月）
- ・令和3年度島根県立高等技術校入校生募集（雇用政策課、2年8月）
- ・島根スサノオマジックを応援しよう！（スポーツ振興課、2年8月）
- ・県民いきいき活動（社会貢献活動）（環境生活総務課、2年8月）
- ・島根県庁周辺建築パネル展（営繕課、2年10月）
- ・北斎ー永田コレクション名品展（県立石見美術館、2年10月）

3 「郷土資料保存計画」策定

5カ年の活動計画として、令和2年3月に策定した。

○現状について（含む調査結果）

・郷土資料を含む蔵書保存環境

現用館は、昭和43年に建築、昭和58年に新館増築（書庫など）。

平成10年代以降、玄関ホールへの書架設置、学習室の一部を書庫に変更、固定書架を集密書架に転換、書庫の棚板間隔変更等、収容能力拡大策を取った。郷土資料について、特に古文書類は1箱ずつすべてチェックをし、目録整備、保存処理が行われているか確認をした。

4万点を超える古文書等歴史資料の多くは図書と同じ書庫で保存されている。

新たに資料を保存するスペースはほぼなく、一般新聞や図書の除籍・廃棄を行いつつ蔵書管理を行っている。温湿度管理、虫害対策が不十分な箇所がある。

・古文書等の整理

未整理の古文書が全体の約4割、500箱以上ある。

郷土資料・調査係正規職員3名、嘱託職員5名のうち、古文書整理を担当するのは嘱託1名であり、カウンター勤務等との兼務。現在の作業ペースで保存処理、目録整備を進めた場合、完了するのは約22年後と試算。

○方向性について

現施設、現有職員、5年間という期間で行うことを前提として、計画策定をしているが、実行には作業量やスペースを考慮すると制約は大きい。

以下のことを重点に置き、計画を遂行していきたいと考えている。

- ・未整理である古文書の目録作成、保存処理を優先すること
- ・保存環境を維持すること
- ・外部協力者との連携を模索すること
- ・歴史資料のデジタル化及び公開については、継続して行うこと

4 利用促進

①郷土資料のwebページをリニューアル

令和2年6月にリニューアル版を公開。構成をわかりやすくした。

(1) 郷土資料室を来館利用する

(2) 歴史資料（古文書、古記録、古絵図等）を利用する

(3) 郷土資料を利用して調べる 郷土資料について調べる

検索システム、テーマ別リスト、レファレンス協同DBなど

(4) コレクション・文庫など

各種文庫、プランゲ文庫コレクション、漢籍検索、竹島関係資料など

(5) 郷土資料に関わる図書館の取り組みを知る

②レファレンス協同データベースへの事例登録を充実（継続中）

③郷土貸出図書の充実（令和2年6月コロナ関連追加予算）

以上。